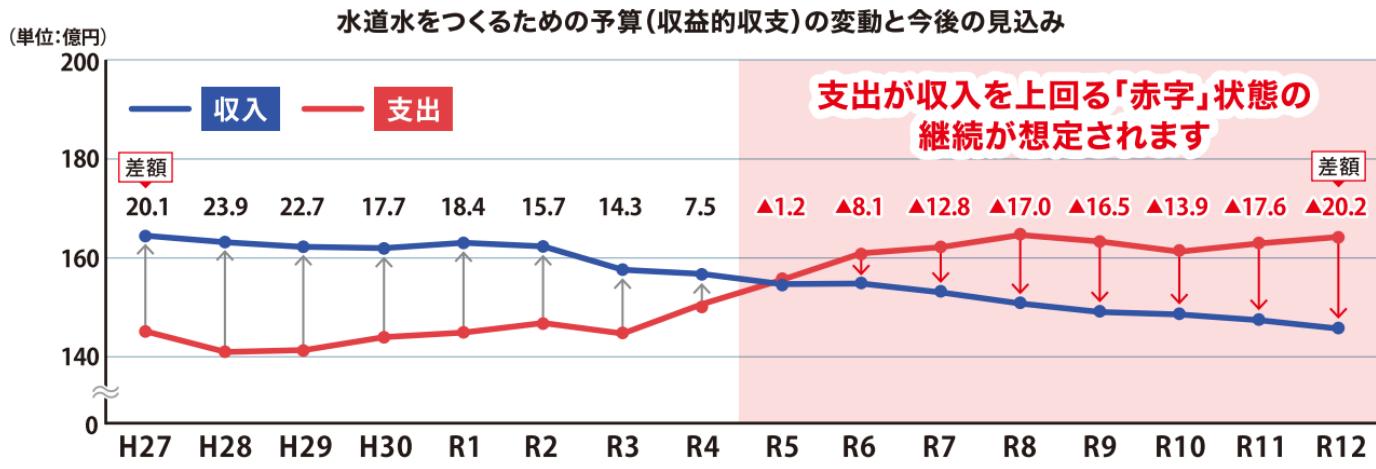


水道料金の改定について検討を進めます

水道事業は地方公営企業として独立採算制により経営が行われています。水をきれいにしてもお届けする費用はもちろんのこと、浄水場や水道管を整備し、維持するための費用もまた、水道料金収入により賄われています。そうした中、急速に進む人口減少や節水機器の普及などによる水道料金収入の減少と、電力料・薬品費や施設の修理などの諸経費の高騰が、水道事業の経営に大きな影響を与えています。そのため水道局では、今後も安全・安心でおいしい水道水の供給を継続するとともに、生活に欠かすことのできない水道を後世に引き継いでいくためにも、経営の基盤となる水道料金の改定について検討を進めます。



お問い合わせは **0120-411-002** 水道局経営管理課へ